

令和2年度実施施策に係る政策評価書

(カジノ管理委員会2)

施策名	カジノ事業の健全運営のための制度の整備					
施策の概要	カジノ事業の健全運営のための制度の整備を行う。					
達成すべき目標	カジノ事業の健全な運営を確保し、カジノ規制を厳格に実施するため、261項目のカジノ管理委員会規則等の内容について、意見公募手続の実施に向けた検討・審議を進める。					
施策の予算額・執行額等	区分	○年度	○年度	令和元年度	令和2年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	-	-	691百万円	830百万円
		補正予算(b)	-	-	-	-
		繰越し等(c)	-	-	-	-
		合計(a+b+c)	-	-	-	-
執行額(百万円)	-	-	204百万円			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	<p>・経済財政運営と改革の基本方針2020について(令和2年7月17日閣議決定) 「経済財政運営と改革の基本方針2019」(令和元年6月21日閣議決定)のうち、本基本方針に記載が無い項目についても、引き続き着実に実施する。</p> <p>・経済財政運営と改革の基本方針2019について(令和元年6月21日閣議決定) 第2章3.(2)カジノに対する様々な懸念に万全の対策を講ずるため、カジノ管理委員会を設立し、世界最高水準のカジノ規制を実施する。</p>					

測定指標	カジノ管理委員会規則等の意見公募手続の実施に向けた検討・審議	/	施策の進捗状況(実績)	目標	達成
			カジノ管理委員会規則等について検討・審議を進め、カジノ管理委員会において、意見公募手続の実施について議決を行った。	2年度 検討・審議	達成

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) ②(目標達成) (判断根拠) 実績が目標を達成したため。
	施策の分析	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、カジノ規制の整備・運用のための調査研究の委託の一部を実施できなかったという事情があったため予算執行率が低くなったが、当事務局が直接海外規制当局にコンタクトをとるなどの補填作業を実施した結果、カジノ管理委員会規則等の審議に必要な情報を収集することができた。これを踏まえて、カジノ管理委員会は、令和2年度末に意見公募手続の実施についての議決を行い、令和2年度の目標を達成することができた。他方で、現在日本にはカジノが存在しないため、海外規制当局や海外事業者からの直接的で多面的な情報収集が必要不可欠であり、令和3年度以降は、電話やオンライン会議に加えて、対面接触による情報収集も十分に実施することとしたい。また、カジノ事業の監督等に必要なシステムの構築等の予算執行率が低くなった理由は、予算要求時に実施した市場価格調査の際に想定されていなかった新技術を応札者が導入したためである。
	次期目標等への反映の方向性	【施策】 特定複合観光施設区域整備法のうち、カジノ事業等に係る規定を公布から3年以内(令和3年7月26日)に施行することとされているため、意見公募手続を実施し、提出された意見を踏まえ、カジノ管理委員会規則等を公布及び施行する。 【測定指標】

学識経験を有する者の知見の活用	令和3年7月27日に開催された政策評価懇談会において、委員から、細かい事業の実施にあたっての測定指標を明確にすべきといった指摘があり、令和3年度事前分析表に反映した。また、予算執行について、執行率が低くなった理由を評価書に記載すべきとの指摘があり、本評価書に反映した。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	-
---------------------------	---

担当部局名	総務企画部企画課	作成責任者名 (※記入は任意)	企画課長 堀信太郎	政策評価実施時期	令和3年8月
-------	----------	--------------------	--------------	----------	--------